

参考様式第9-2号(第9条関係)

現在、麻酔科では、院内で保管している診療後の検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する検体・診療情報等の利用について、当院の倫理審査委員会の承認を得て、病院長の許可を受けて実施するものです。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供してほしくない」と思われた場合にも下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡ください。

<p>【研究課題名】 手術部門システムのデータ活用によるタイムマネジメントの検討</p>
<p>【研究対象者】 2022年11月から2023年5月までの期間に当院で麻酔科管理下での手術を受けられた方</p>
<p>【利用している残余検体・診療情報等の項目】 〔残余検体〕なし 〔診療情報等〕 診断名、年齢、性別、入院日、実施手術の術式、術前検査データ、手術までの時間経過・臨床経過、麻酔記録</p>
<p>【利用の目的】(遺伝子解析研究(有・<input checked="" type="radio"/>無)) 手術入室から手術開始までの所要時間を調べ、その間や前途のイベントや患者さんの背景因子などとあわせて検討することにより、効率的な手術室の運用を行うための方法論やそれを妨げる因子の解明を目的としています。また、当院手術室では2022年11月より麻酔記録や手術部門の管理を行うための電子的なシステムを導入・運用を開始したため、このシステムを有効に活用する方法論も合わせて検討する予定です。</p>
<p>【主な共同研究機関及び研究責任者】(営利企業との共同: 有・<input checked="" type="radio"/>無)</p>
<p>【利用期間】 2023年6月～2024年12月までの間(予定)</p>

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【医療法人社団高邦会 高木病院 研究責任者及び研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者: 高松 千洋

研究内容の問い合わせ担当者: 高松 千洋

電話: 0944-87-0001(代表)(内線: 7860)(対応可能時間: 平日 9時～17時)

F a x: 0944-87-9310

E メール: takamatsu-c@kouhoukai.org